



船木の木 会長あいさつ

いつも船木の木の活動に対しましてご協力を賜わりありがとうございます。

今年は4月に瑞松庵にて『第2回さくらマルシェ』5月には『まちすじで語ろう会』（雨のためカフェマチスジにて縮小開催）を行いました。お陰様で多くの方においでいただき、地域の皆さまの交流の場となったことは私たちにとっても大変嬉しいことです。

今後も8月に『まちすじで語ろう会』、10月には『船木オータムフェスタ』を予定しております。どうぞ船木の木のイベント活動にご参加いただけますようお願い申し上げます。

船木の木 会長 藤村光昭

3年後に向けて



令和10年に全国高等学校総合文化祭があり、山口県が「かるた部門」の引受です。そのため何とか船木からも選手を出したくて、昨年からは船木に住む中学1年生の女の子に教えています。その女の子が中学2年生のお友達をおぼうさんめくりに連れてきてくれました。マンガ『ちはやふる』を読んでハマってしまいかるたができる場所を探していたそうです。翌日から、楠みちのく会に練習に来ています。私も中学2年生でかるたに会い58年、久しぶりの、ワクワクです。

楠みちのく会 会長 今村美智子

さくらマルシェを終えて

4月5日(土)満開の桜の下、瑞松庵にて船木の木主催『第2回さくらマルシェ』が開催されました！

さくらマルシェでステージ運営を担当しました。今回はフラダンスと琴演奏に加えて、船木のメンバーを中心とした2つのバンドの出演となりました。ステージイベント自体は盛況をいただきましたが、総合的に見ると出演団体の数が少ないことで空白時間が発生してしまい、ステージイベントを楽しみに来られたお客さんを待たせてしまうことになったのが反省点です。

次回開催時は、さらなる団体の出演を募り、ステージに空白時間を少なくするようにしたいところです。より活況溢れるイベントにしたいので、地元の出演団体の参加をお待ちしております。

船木の木 副会長 邑岡素明



船木の木メンバーの感想

出店者さんが「来年は着物を着て販売したい」とおっしゃっていたので、実現できるといいな！

秘密のケンミンSHOWのスタッフさんが宇部市の方言「ぶるとっぴん」についてインタビューをしに会場に来られ数人答えていらっしゃいました。その姿がテレビで放映され、それもまた楽しい思い出となりました。



まちすじで語ろう会

5月24日(土)の『まちすじで語ろう会』が雨で急遽カフェマチスジの中で開催されました。

皆がワイワイと話している姿が印象的でした。最後にはギターの演奏もあり、皆で一体となって楽しめたのではないかと思います。

小中学生も洋間で勉強等をして楽しそうに過ごしているのを見て、子どもたちに継続して場所を提供できたら良いなと思いました。

カフェマチスジ 松原綾子



8月も開催予定です。
地域の皆様のご参加を
お待ちしております！

船木オータムフェスタのご案内

ステージ出演者大募集!!

10月19日(日)船木の木主催

『第3回船木オータムフェスタ』を開催します。

ステージ出演をご希望の方は、担当者(邑岡)または北部地域振興課までお気軽にご連絡ください。

多くのご出演をお待ちしております！



庁舎跡地の活用方針案と令和7年度の活動について

山口大学 小林剛士

北部総合支所が令和5年11月に楠総合センターに機能移転したことで、旧庁舎はその役目を終え、今後取り壊しが検討されています。跡地については、船木の木のメンバーを中心に地域の方のご意見を伺いながら活用・整備に向けた協議を進め、「(仮称) くすのきふれあい広場」として活用方針を取りまとめました。広場の中央

には、岡崎八幡宮と現代の知の宝庫である学びの森くすのきを結ぶ参道を整備し地域の歴史・文化資源を尊重しながら「①多世代のふれあいを生む交流の広場」「②災害時の避難場所として機能する安全・安心の場」「③管理・収益により地域の課題解決につながる場」を計画しています。令和7年度は、船木オータムフェスタの会場利用も検討しており、庁舎解体に先立って、周辺施設と連携しながら活用方法を検証したいと思います。整備段階から北部地域の多くの人に関わり、みんなで育てる、愛着が持てる、そんな活用がされることを期待しています。何卒ご協力のほどお願いいたします。



図1 広場と周辺施設との連携



方針案(令和7年6月11日版)のより詳しい内容は、二次元バーコードから確認いただけます。

跡地活用への希望として「交流促進」「関係人口創出」「ビジネスへのチャレンジ」を実現する広場が望まれた。活用検討段階から、利用が想定される主体を交えた協議により、段階的な施設整備とともに管理体制を構築することが望ましい。

地域住民の手による
みんなの広場づくり
ワークショップ

① 広場づくりワークショップ
R8年度：地域組織、市、山口大学など



② 芝張りワークショップ
R9年度：市、地元工務店など



③ シンボルツリー植樹式
R9年度：市、地元工務店、幼稚園・小学校など



④ ベンチづくりワークショップ
R9年度：地元工務店、山口大学など



⑤ 防災訓練ワークショップ
市、消防団、山口大学など



⑥ キャンプファイヤー、アウトドア(田舎のガチキャン)ボイスカウトなど



⑦ バスケットボールクリニック
地元ミニバス、バップファイブなど



⑧ 参道へ広場ライトアップ
南松庵、岡崎八幡宮など



⑨ 船木オータムフェスタ
船木の木など



⑩ 芝刈りコンテスト
農業協同組合、森林組合など



⑪ まちすし語りう会
船木の木など



⑫ 本陣お茶まつり
着付師、茶道家など



⑬ 詩の調べ
琴製作所など



⑭ 赤間硯の書初め
書道家、硯製作所など



⑮ 青空読書会・朗読会
学びの森くすのきなど



⑯ 放課後クラブ見える化DAY
(ダンス・料理・太鼓・軽音など)
ふれあいセンター、サークルなど



⑰ 地域づくり連続講演会
山口大学など

図2 広場の活用に向けたアイデア(例)